

行財政改革推進委員会 事前質問・意見等一覧

No	資料	頁	委員名	意見・質問等	回答	担当部局
1	資料 2	17	一條 委員	【質問】 8 専門的業務の知と技の継承について (3 健康危機管理体制の構築) 「健康危機事案発生時に想定される分析」とは、どのような内容なのでしょう うか。 どんな時に、どこで活用されているのでしょうか。 マニュアル数はある程度想定されるものなのでしょうか。	質疑 応答	環境生活部
2	資料 2	37	一條 委員	【質問】 17 大学等との連携について (3 大学等と連携した人材育成等の実施) 昨年度終了した事業ですが、科学分野の学生の就職、特に専門性を活 かした就職が難しい、との声を聞いているので、この事業の成果(人材育成 と案件形成)を教えてください。 「アウトルックレポート2021」の「あおもりの未来をつくる人財の育成」に結 びついていることを期待しての質問です。	質疑 応答	エネルギー総 合対策局
3	資料 2	-	一條 委員	【意見】 共通 財政調整用基金取崩額ゼロを6年連続で実現し、県債残高を順調に圧 縮しながら、県庁版BPRに積極的に取り組み、数多くの事業を実施し多くの 成果をあげてくださっていることに、感謝の気持ちと敬意を表したいと思 います。	- (意見)	-
4	資料 2	25	一條 委員	【意見】 11 災害や危機に強い組織づくりについて (3 災害や危機に強い組織づくりに向けた訓練・研修等の充実・強化) 市町村災害対策本部を対象に研修を実施してくださることは、重要なこと だと思っております。私も県内のあちこちで防災の講座を開催しております が、地域によって防災・減災の意識の差が大きいことを感じます。発災後の 対応・活動が市町村と住民にもっと浸透してゆくように、不安を抱える(活動 が低迷している)市町村が効率的・効果的な活動を展開できるように、支援 を行っていただきたいと思っています。	- (意見)	危機管理局
5	資料 2	54 ～ 63	一條 委員	【意見】 24 職員の能力開発・能力向上 25 人事評価制度の積極的活用について 『選ばれる青森』になるためには、他の地域とは異なる抜きん出たアイデ ィアが必要になるのかな、と感じます。人事評価には公平性や客観性、効率 などが必要であることは納得しておりますが、そのようなアイデアを出す職 員の方々が増えるように、職員の方を多角的に判断していただいて、持 てる才能を十分に発揮できる環境や評価も必要ではないかと考えます。型に はまった評価に留まらないことを期待したいと思います。	- (意見)	総務部、各部 局、教育庁、 警察本部、監 査委員事務局
6	資料 2	65	一條 委員	【意見】 27 働きやすい職場環境づくりについて (1 ワーク・ライフ・バランスの推進) 知事部局、教育庁、警察部局とも、取組実績が年度を追って向上してい ることは素晴らしいと思います。しかし、育児・介護休暇の取得日数がさら に増すこと、そして、その影響が県内の企業にも現れるよう、さらなる取り 組みの継続をお願いしたいと思います。あわせて、育児・介護休暇を取得中 の働き方や、休暇が終了してからの働き方も、職員の方々の生活に対して 適正であるように、さらなる青森県庁版BPRの活用を進めて頂きたいと思 います。	- (意見)	総務部(人事 課)、教育庁 (職員福利 課)、警察本 部(警務課)
7	資料 2	26、 79	一條 委員	【意見】 12 広報広聴の充実 37 施策の重点化について 「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」推進に向けた戦略プロジェ クトのネーミングと、県民の質問に対して知事や県職員が分かりやすく説明 する「未来デザイン県民会議」の取り組みは、県民の県行政への関心を高 め、県民の参画を促す取り組みと感じました。ここから県と連携・協働して公 共サービスを提供する人材が育成されるのでは、とさらなる発展を期待しま した。	- (意見)	総務部(財政 課)、企画政 策部